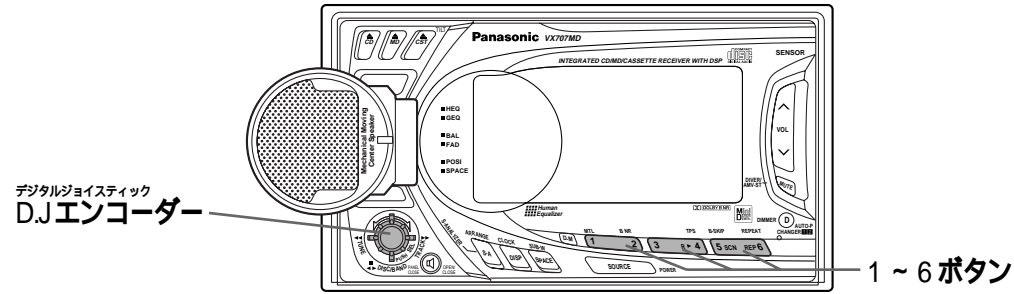


# サウンド設定 (つづき)



## グラフィックイコライザー

GEQ

### 音質を周波数ごとに調整する

GEQ調整は、周波数の帯域ごとのレベル調整で、自分好みの音質を設定できます。  
 [ 初期設定：各周波数とも0 dB，調整範囲： - 12 dB ~ + 12 dB ( 2 dBごと ) ]

① 機能を“ GRAPHIC EQ ”にする。( P.36 参照 )



② D.J エンコーダーを左右に倒し、周波数を選択する。

● 右に倒すごとに、次のように切り替わります。( 左に倒す：逆回り )

80    160    320    640    1.6 k    4 k    10 k ( Hz )

● カーソルが左右方向に移動し、選択している周波数が点滅します。



③ D.J エンコーダーを上下に倒し、レベルを調整する。

↑ : レベルが上がる。  
 ↓ : レベルが下がる。

● カーソルが上下方向に移動し、調整したレベルで点滅します。

②③を繰り返して、各周波数のレベルを設定します。

● 調整中は EQ インジケータが点滅し、設定されると点灯します。



## 調整した音質をメモリーする

### GEQメモリー

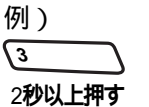
GEQ調整した音質 ( GEQカーブ特性 ) を、1 ~ 6ボタンにメモリーすることができます。  
 ( 6パターンまで可能 )

① 機能を“ GRAPHIC EQ ”にする。( P.36 参照 )



② 操作パネルの 1 ~ 6 ボタンの何れか一つを、2秒以上押す。

- 現在のGEQカーブ特性が、押したボタンにメモリーされます。
- メモリーが完了すると、プリセットメモリー番号表示が点滅します。



### お知らせ

GEQメモリーをすると、前にメモリーされていたGEQカーブ特性が消去され、新しいGEQカーブを上書きします。

## 音質のメモリーを呼び出す

### GEQメモリー呼び出し

メモリーしたGEQカーブ特性を、ボタン1つの操作で呼び出すことができます。

① 機能を“ GRAPHIC EQ ”にする。( P.36 参照 )



② 操作パネルの 1 ~ 6 ボタンの何れか一つを押す。

- メモリーされているGEQカーブ特性を呼び出します。

